

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2019.12.23

下水道機構の『新技術情報』 第409号

(公財)日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

メルマガはこれが今年最後の発行になります。

今年は、平成の時代から令和の時代へと移り変わる節目の年になりました。本年も沢山の方にお読みいただき、誠にありがとうございました！

今年の年末年始は、多くの方が9連休となると思います。家族との時間や自分の時間、そして休養をたっぷり取り、来年も良い仕事をしましょう！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第409号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今週はありません。

■機構の動き

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・年末年始の留意点（よっしーさんからの投稿です）

■ピックアップ！機構情報

- ・第70回下水道新技術セミナー
(特別講演 下水道における都市浸水対策～「i-Gesuido」の推進～)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・12/20付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

- 今週はありません。

。○。○。

機構の行事予定

。○。○。

- 第388回技術サロンを開催します！

日 時：令和2年1月9日(木) 16:00~17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣 弘樹氏

テーマ：令和2年度下水道事業予算等について

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon388>

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●年末年始の留意点 (よっしーさんからの投稿です)

毎年、この時期は忘年会から年明け新年会と飲み会が続いて、楽しい時期であるとともにそれなりの配慮も必要ですね。オルマックで二日酔いの対策(?)、最近ネットにも流れましたが、アメリカでは忘年会が中止される企業が多くなっている理由である〇ハラの心配(?)

いえいえ、そうではありません。

そうです、食べ過ぎ・飲み過ぎの問題ですね。普段は節制してもお付き合いを含めて深酒もあるでしょうし、季節の美味しい食べ物も多くてついつい過剰摂取しがちだと思います。

データでも如実に現れているもので、これは身をもって実証しているのですが、定期的にジムに通っている関係でジムの日には必ず体重計で測った値を記録してまして、去年のデータでは体重変化を示す傾向が年末年始の間だけデータが断絶してしまい近似曲線が描けないほどです(笑)

そのデータを公開したいところですが、個人情報保護により止めておきます(笑)。ちなみに、通っているジムではこの傾向を逆に利用したキャンペーンで年末年始の前後でどれだけ脂肪を落とせるかなんてことをやっていますね。気になる方はご利用しては如何でしょうか。

。○。

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 PLUS+ Vol.9 No.17 2019.10 の中から記事をご紹介します)

。○。

・第70回下水道新技術セミナー

(特別講演 下水道における都市浸水対策~「i-Gesuido」の推進~

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官 白崎 亮氏)

■豪雨の頻度・強度が高まる

世界の年平均気温は、100年当たり0.7℃ほどの割合で上昇しています。一方、日本では、世界より早いペースで気温が上昇しています。年平均気温は100年当たり約1.2℃の割合で上昇しており、50mm/時以上の短時間強雨の発生回数は増加傾向にあります。温暖化の影響により気温が上昇し、豪雨の頻度・強度が高まることで、各地で甚大な被害の発生が懸念されています。

平成30年7月豪雨では、西日本を中心に19道府県88市町村で約2.8万戸が浸水し、このうち内水氾濫による浸水は約1.5万戸でした。被害額は内水・外水合わせて約1兆円を超え、下水道施設も被害を受け、処理場・ポンプ場19カ所が機能停止、道路陥没・土砂流出により65カ所で管路破損等、さらに71カ所でマンホールポンプが機能停止しました。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-12-23-quarterly1>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報ははこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○○。

はしわたし（みなさまの情報交流の場です）

。○○。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○○。

国からの情報

。○○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2019. 12. 20 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

今回は、今年最後のホットインフォメーションです。

令和元年は、台風 19 号を初めとする災害に見舞われ、今日閣議決定された来年度予算案でも、雨水対策等の強靱化メニューが中心になっています。また、汚水処理関係では、社会資本整備総合交付金等について、広域化やリノベーションに関する事業が拡充・創設されており、今後、汚水処理が概成に近づくなかで、事業の効率化やストック活用、効率化に資する新技術の開発・導入が、益々重要になってくるものと考えています。

年明けは 1 月 10 日に発行の予定です。今後も、下水道に関する最新情報をお届けしたいと思っておりますので、引き続き、ホットインフォメーションをご愛読いただければ幸いです。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○ 令和 2 年度政府予算案の閣議決定（12/20）

- 第1回「気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会」を開催
(国土交通省)
- 事業マネジメント通信簿（Gレポ）の公表について（国土交通省）
- マンホールカード第12弾の公募開始のお知らせ
(多数の応募をお待ちしています)（下水道広報プラットホーム（GKP））
- 第388回技術サロンを開催します（日本下水道新技術機構）

-
-
- 令和2年度政府予算案の閣議決定（12/20）

12月20日、令和2年度政府予算案が閣議決定されました。

(国土交通省予算の概要)

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_007263.html

(水管理・国土保全局予算の概要)

<http://www.mlit.go.jp/page/content/001321115.pdf>

※下水道関係のポイント

◆下水道事業関係費：国費29,659百万円（前年度比1.90）

〈新規事項〉

・大規模雨水処理施設整備事業の創設

(大規模な雨水処理施設の計画的な整備や適切な機能確保を図るため、集中的に支援する個別補助事業の創設)

◆社会資本整備総合交付金等：国費1,801,456百万円

[うち臨時・特別の措置*：288,988百万円]（下水道関係はこの内数）

〈新規事項〉

・下水道広域化推進総合事業の拡充

(し尿処理場から下水道への接続管渠等の整備を交付対象に追加)

・下水道リノベーション推進総合事業の創設

(「下水道エネルギー・イノベーション推進事業」を改称して新たに「下水道リノベーション推進総合事業」を創設し、交付対象に防災拠点化に必要な施設整備等を追加)

*「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」として、

下水道については、内水浸水対策、耐水化、非常用発電設置、

下水道施設耐震化、内水ハザードマップ、管路耐震化を集中的に実施。

- 第1回「気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会」を開催
(国土交通省)

近年、全国各地で豪雨等による水災害が発生していることに加え、気候変動に伴う降雨量の増加等による水災害の頻発化・激甚化が懸念されていることから、気候変動を踏まえた水災害対策について検討することが求められています。

こうした状況に応えるため、国土交通省では、これまでの下水道による

都市浸水対策の取組を踏まえつつ、気候変動の影響等を考慮した取組を推進するため、気候変動を踏まえた下水道による浸水対策等について議論を深めることを目的として、本検討会を設置し、12月18日（水）に第1回会合を開催しました。

検討会は、これまでの下水道による都市浸水対策の取組を踏まえつつ、気候変動の影響等を考慮した取組を推進するため、気候変動を踏まえた下水道による浸水対策等について議論を深めることを目的としており、令和2年5月頃のとりまとめを予定しています。

（報道発表資料）

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000436.html

（検討会資料）

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000659.html

○ 事業マネジメント通信簿（Gレポ）の公表について（国土交通省）

国土交通省では、下水道事業におけるストックマネジメント、地震対策、未普及対策、浸水対策の促進を図るため、これらの取組状況について数値化（見える化）した各種通信簿を公表してきました。

今般、平成30年度末時点の状況を取りまとめ、「事業マネジメント通信簿（Gレポ）」として公表しました。

⇒事業マネジメント通信簿の公表アドレス（下水道全国データベース内）

<http://portal.g-ndb.jp/portal/report>

○ マンホールカード第12弾の公募開始のお知らせ

（多数の応募をお待ちしています）（下水道広報プラットフォーム（GKP））

GKPでは、好評をいただいているマンホールカードについて第12弾の発行を企画しています。つきましては、以下のとおりカード発行を希望する地方公共団体を募集いたします。

● 第12弾発行の概要

- ・登録予定カード 50種類程度
- ・発行時期 令和2年4月中旬～下旬予定

● 募集期間

- ・令和元年12月23日（月）～令和2年1月17日（金） 17時厳守

● 登録申請

登録申請にあたっては、GKP・下水道広報プラットフォームホームページから資料一式をダウンロードしていただき、内容をご確認のうえ募集期間内に必要書類を提出してください。

GKP・下水道広報プラットフォームホームページ <http://www.gk-p.jp/>

● 抽選結果連絡

抽選結果の連絡については、令和2年1月22日（水）を予定しております。

【マンホールカードの制作に関するお問い合わせ先】

ユニオンクリエイティブ（株）

メール：manholecard@union-creative.jp

電話：03-5817-8477

【その他制作以外のマンホールカードに関するお問い合わせ先】

GKP・下水道広報プラットフォーム MC制作チーム

メール：manhole-card@gk-p.jp

※G K Pへのお問い合わせはメールのみで対応させていただきます。

○ 第388回技術サロンを開催します（日本下水道新技術機構）

（公財）日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回（8月を除く）「技術サロン」を開催しております。1月は、『令和2年度下水道事業予算等について』をテーマに開催いたします。

テーマ：『令和2年度下水道事業予算等について』

ゲスト：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課

日時：令和2年1月9日（木） 16:00～17:00

場所：下水道機構8階 中会議室

※お申し込みは機構ホームページから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

みなさまのご参加お待ちしております！

【参考情報】

◆ 気候変動踏まえた下水道浸水対策/効率的なハード整備検討/5月に取りまとめ

<日刊建設通信新聞 12/18>

<https://www.kensetsunews.com/archives/401124>

◆ 公共事業費6兆8571億円 個別補助で防災対策加速—20年度予算案

<12/20 時事通信>

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2019122000462&g=eco>

◆ 台風被害で多摩川流域の行政で協議会 <12/18 tvk ニュース（テレビ神奈川）>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191218-00010003-tvkv-114>

◆ ”水道民間委託” 条例改正案 可決・成立<12/17 TBC 東北放送>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191217-00000009-tbcv-104>

◆ マンホールあやかり「落ちない」「滑らない」 合格祈願コースター配布 柏市

<12/13 毎日新聞>

<https://mainichi.jp/articles/20191213/ddl/k12/040/087000c>

◆ 20枚限定 五輪デザインのマンホールのふた お披露目 東京

<NHK NEWS WEB 12/19>

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20191219/k10012221211000.html>

◆ マリモの図柄に笑顔 釧路のマンホールカード第2弾 まりむ館で配布、

初日から盛況 <12/20 北海道新聞 どうしん電子版>

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/374734/>

◆ 桜川市 マンホールカード配布 ひな人形とヤマザクラ <Yahoo!ニュース 12/18>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191218-00000007-ibaraki-108>

◆ ご当地マンホールで川西の魅力PR 市が新たに2種類設置 <神戸新聞 12/15>
<https://www.kobe-np.co.jp/news/hanshin/201912/0012962727.shtml>

◆ マンホールファン集まれ 新潟県村上市がカード配布 <日本経済新聞 12/13>
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ05333670T11C19A2L21000/>

◆ 枝打ち、森の大切さ実感 家族連れら「活樹」楽しむ <12/17 佐賀新聞ニュース>
<https://www.saga-s.co.jp/articles/-/467152>

◆ 持続可能な水インフラと官民連携(15) クリアウォーターOSAKA 福井聡社長に聞く
(上) 行政的意識を持った企業が必要だ <Web ジャーナル Mizu Design>
<https://mizudesignjournal.com/infra/1863.html>

◆ 持続可能な水インフラと官民連携(16) クリアウォーターOSAKA 福井聡社長に聞く
(下) 行政と民間企業のつなぎ役になる <Web ジャーナル Mizu Design>
<https://mizudesignjournal.com/infra/1879.html>

◆ 持続可能な水インフラと官民連携(17/18) 東洋大学経済学部公民連携専攻
難波悠准教授に聞く イギリスはPFIを止めてもなお、官民連携を重視する
<Web ジャーナル Mizu Design>
<https://mizudesignjournal.com/finance/1888.html>

◆ 東大教授が語る「歴史は“やばい”から入ると面白い！」
<12/17 ダイヤモンド・オンライン>
<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20191217-00223659-diamond-soci&p=1>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信停止はこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>
○ニューズレターはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
○はしわたしのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>